

第 1 回安曇野市消防委員会 会議概要

- | | | |
|---|-----------|---|
| 1 | 審議会名 | 安曇野市消防委員会 |
| 2 | 日 時 | 平成 2 4 年 4 月 2 4 日 午後 6 時 0 0 分から午後 7 時 0 0 分まで |
| 3 | 会 場 | 豊科総合支所 コミュニティー消防センター |
| 4 | 出 席 者 | 中野博夫委員長、小林光男委員、二木弘委員、宮澤一雄委員、高橋博明委員、
金盛順一委員、丸山一雄委員、丸山胖委員、鈴木清富委員、片桐久夫委員、
寺畑佳司委員 |
| 5 | 市側出席者 | 危機管理室長、室長補佐、古旗企画員、臼井主査 |
| 6 | 公開・非公開の別 | 公 開 |
| 7 | 傍聴人 | 0 人 記者 0 人 |
| 8 | 会議概要作成年月日 | 平成 2 4 年 4 月 2 5 日 |

協 議 事 項 等

- | | |
|----|---|
| 1 | 会議の概要 |
| 1 | 開 会 |
| 2 | 委嘱書交付 |
| 3 | 市長あいさつ |
| 4 | 自己紹介 |
| 5 | 消防委員の任務について |
| 6 | 委員長及び職務代理者の選出 |
| 7 | 委員長あいさつ |
| 8 | 会議事項 |
| | 1) 現在までの会議内容及び決定事項の概要について |
| | 2) 今後の進め方（スケジュール等）につて |
| | 3) その他 |
| 9 | 閉会 |
| 2 | 審議概要（室長補佐より説明） |
| 1) | 現在までの会議内容及び決定事項の概要について |
| | 室長補佐より、資料「消防委員会中間答申（平成 2 1 年 1 2 月）」を基に、現在までの会議内容及び決定事項について説明。 |
| | 続いて、室長補佐より、資料「安曇野市消防団車両配備計画報告書（平成 2 3 年 3 月）」を基に、安曇野市消防団車両の今後の配備のあり方について消防委員会で協議された結果を説明。 |
| | 丸山一雄委員：小型ポンプは、環境問題に対応するため、2 サイクルエンジンではなく、4 サイクルエンジンを導入してほしいと提示したが、実際に掘金の第 1 3 分団に配備されたのは、2 サイクルエンジンだった。 |
| | 室長補佐：仕様書には 2 サイクルエンジンや 4 サイクルエンジンと表記していない。現在、4 サイクルエンジンの小型ポンプを製造している会社は、トーハツのみであるため、なかなかクリアできない部分である。 |
| | 丸山一雄委員：できれば、ポンプ操法の朝練習で大きな音が出ているという苦情が来ないように、小型ポンプの 4 サイクルエンジン導入について今後の課題としてほしい。 |
| | 室 長：どうしても市は公平・公正な入札をしなければならない。今後、関係部署と調整したい。 |
| 2) | 今後の進め方（スケジュール等）について |
| | 室長補佐：諮問 7 項目のうち、未検討項目のひとつ「各分団・部の再編成に関すること」にまず取り組みたい。平成 2 3 年度に 2 3 棟の詰所について耐震診断を実施した。そのうち耐震補強工事が必要と診断された詰所について、平成 2 4 年度から順次工事を実施していくが、分団・部の統合を含めた再編成を考慮したうえで実施したい。 |
| | 宮澤委員：明科東川手の区長と第 7 分団の再編成について、これまでに 3 ～ 4 回会議をしている。区から異論が出るのか心配だったが、今のところそういう意見は出ていない。今後も、第 7 分団の再 |

: 編成の話を進めていきたい。

中野委員長 : 宮澤委員には、第7分団再編成について平成23年度からご苦労いただいている。地域性の問題があるが、ぜひ進めていただきたい。

3) その他

危機管理室より、今後の消防団行事予定について説明。

室長 : 消防委員会は例年4回実施しているが、まだ未検討事項があるため、今年度は2カ月に1度、計6回くらい会議をもちたいと考えている。

以上